

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表: 2023年 3月 31日

事業所名 岐南さくら発達支援事業所 保護者等数(児童数) 31 回収数 24 割合 77 %

	チェック項目	ご意見				ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	0	0	0	・活動ごとにスペースが分けられている。 ・屋内、屋外、施設外も含めて、安全・健康管理に十分配慮し、お子様が安心して、思い切り活動できるよう努めています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	22	1	0	1	・希望があれば活動記録に職員、参加人数を記入していきます。 ・今後も状況に応じた人員配置を行います。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	21	1	0	2	・平屋建て段差がない環境。 ・各部屋に利用児に分かりやすい名前を付けて掲示しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	24	0	0	0	・毎日、始業前、終業後に清掃および消毒を行い、清潔を保つよう努めています。また、お子様方の状況や活動に応じた空間(広さ、環境)でのサービス提供に努めています。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	24	0	0	0	・モニタリング等、保護者様との面談、お子様の実態の把握を通して、一層、ニーズと課題に応じた児童発達支援計画の作成に努めています。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	24	0	0	0	・書面のみでなく、先生からわかりやすく言葉で説明をいただいている。 ・上記5の対応のもと、保護者様の願い、ニーズ、お子様の実態に応じ、適切かつ具体的な支援内容の設定に努めています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	24	0	0	0	・支援計画に示された目標に対して定期的に評価を行い、児童の実態の変化に応じ、また定期的に計画の見直しを行い、支援計画に基づいた支援を展開していきます。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	23	0	0	1	・天気や気候によって、様々な活動がある。色々な遊びがされていることが連絡ノートから分かります。 ・利用児の状況に合わせて、多様なプログラムを提供している。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	22	0	0	2	・こども園の園庭の利用や散歩に同行させていただいて交流している。今後も交流の機会をもちます。
保護者への 説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	0	0	0	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	24	0	0	0	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	18	2	1	3	・子どもの特性についての勉強会があると嬉しいです。 ・問題がある時は、一緒に考えてもらっています。 ・活動の様子を見学させていただき、子どもへの声の掛け方や対応の仕方を見て学ぶことができました。 ・ママトーク以外にも学習会の機会を設けて行けるように検討していきます。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか	24	0	0	0	・連絡ノートで状況を知ることができる。 ・毎日ノートに子どもの様子を書いていただき、出来るようになったことや課題が理解でき、家庭でも対応できるので、助かっています。 ・連絡ノート、訪問支援時のノートに記入した親の悩みに対してもアドバイスをいただけて大変ありがたいです。 ・連絡ノート、ファイル、送迎時、電話報告等各种方法を通して、保護者様と情報を共有し、当事業所と家庭でのお子様への対応が共通認識のもとに行えるよう努めています。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23	0	0	1	・常に気にかけてくださっている。 ・保護者から依頼があった時は、ご都合に合わせて、面談を行い、話を聞くとともに、関係機関に連絡し、対処している。(今後も実施)
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15	0	2	7	・働いているとなかなか他の保護者の方にお会いする機会がないのでママトークは大変嬉しいです。今後も参加したいです。 ・ママトークがある。 ・年3回程、保護者交流の機会を設けていただけてとても助かっています。 ・ママトークが定期的にあるのを認識している。 ・コロナ禍のために保護者会等の開催は難しいとおもいますが、回数を増やしていただくと、仕事の都合をつけて参加の機会を増やしているのではと感じた。 ・今の所、他の保護者との関わりはありません。 ・平日なので難しいですが、子どもと同級生の親さんと話す機会があるので、ありがたいです。 ・親子通園グループは定期的に「ママトーク」の日を開設し、育児相談や交流の機会を設けています。 ・ご都合のつくときに参加できるよう、交流会等の機会を増やしていくよう努めます。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	24	0	0	0	・直ぐに対応していただける印象が強いです。相談すると何らかのアクションを起こしてもらえるので、つい頼ってしまいます。 ・こども園と情報を共有して問題に対して適切に対応してくれる。 ・子どもの悩みを相談したところ、こちらの希望を聞き入れてくださり、迅速に子どもに適切な対応をしてくださいました。
17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	0	0	0	・毎日ノートでのやりとりで大変感謝しております。 ・活動ファイルや月末のサイン時に子どもの様子を教えてくださり、保護者にも気をかけて下さいます。 ・送迎時の保護者様とのコミュニケーション、報告ノート、ファイルでの書面による交流とおして、意思疎通、情報伝達の質的向上に努めます。	

	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	15	2	1	6	・ブログやお便りがあればいいと思います。	・ホームページを更新し活動内容や作品紹介のページを検討していきます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	23	0	0	1		・今後とも、更に個人情報の取り扱いについて、十分注意するよう徹底していきます。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	17	5	1	1		・各種緊急事態を想定した訓練を毎月1回以上行なっています。各種対応マニュアルも整備しています。今後はその様子や内容についても保護者様にお知らせしていきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	0	0	7		・毎月、避難訓練を実施しています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	23	1	0		・いつも「よりどころがあるよ」と言うときが嬉しかった。 ・先生方を信頼し、毎週活動を楽しみに通うことができました。 ・楽しいと言っています。よりどころ好きと言っていました。 ・先生が大好きで毎回楽しみにしている。 ・とても楽しみにしており、一緒に活動している子の名前も教えてくれるようになりました。実験のような活動を気に入っています。 ・先生方の暖かいサポートとは関係なく、家で好きな事をしていたい気持ちが強く、今日はお休みと言っています。 ・「今日は保育園とよりどころ」と自分で言って楽しみにしています。 ・とても楽しみにしてくれて助かっています。 ・いつも活動内容や先生方に会えるのを楽しみにしています。	・今後もお子様を通いたいと思えるような活動プログラムを工夫していきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	24	0	0	0	・細かく子どもの様子や関わり方を教えていただいたり、親身になって保護者の悩みを聞いてくださったりするなど親とも支援していただき本当に感謝しています。 ・満足しています。 ・とても支えになっています。 ・大変満足しています。1年前では想像できないほど落ち着き、成長を感じられ、先生方のおかげだと思っています。 ・いつもありがとうございます。 ・いつも子ども、保護者共に支えていただいています。 ・気軽に会話や相談できることもとてもありがたいです。	・お子様、保護者様に寄り添った支援を進めていきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年 3月 31日

事業所名 岐南さくら発達支援事業所

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	0		
	2 職員の配置数は適切である	7	0		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	7	0	段差のない環境が整備されている。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	7	0		
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6	1	定期的に、業務内容やケア会議を実施している。	参加できなかった職員には、口頭や回覧で周知している。今後もPDCAを徹底していきたい。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	0		
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	0		
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7	0		
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	0		
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7	0		
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	0		
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7	0		
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7	0		
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0		
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0		
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	7	0		
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	1	毎朝朝礼を行い、確認をしている。午後からの勤務者には、申し送りしている。	変更事項等をノートに記録し、確認している。打ち合わせに参加していない職員には、周知を徹底していく。
18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	1	一日の振り返りを行っている。	変更事項等をノートに記録し、確認している。振り返りに参加できない職員には、周知を徹底していく。	

	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	1	支援で大切にしたいこと、疑問に思ったこと等記録している。	日々の記録を継続し検証・改善につなげる。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7	0		
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	0		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	7	0		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	/	/		
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	/	/		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7	0		
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7	0		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	1	機関相談センター等の助言、研修を受けている。 他事業所の支援を見学する機会を設けている。	外部研修への参加(こども園、保育園等) 県市町の研修案内の周知 専門講師の研修開催(事業所内)
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	7	0		
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4	3	担当職員が参加している。	コロナ禍で対面の会議が難しい状況だった。地域会議へのご案内があれば、積極的に参加していきたい。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0		
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	7	0		
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0	契約時に説明をしている。 わからないこと等には、丁寧な説明を心掛けている。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のわらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7	0		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	0		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	7	0	ママトークの企画して保護者の話し合いの場をもっている。	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	0		

非常時等の対応	38	個人情報の取扱いに十分注意している	7	0		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6	1		コロナ禍で行うことが難しかった。 今後検討していきたい。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7	0	各マニュアルは策定している。 計画し、訓練を実施している。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7	0		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7	0		
45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	0	事例を作成し、共有している。 ヒヤリハットに記載された事項は、回覧し危険回避に繋げている。職員会で検証し、対策、対応の仕方を検討している。		
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0			
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7	0			

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。